|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **OOA** | **３．新業務概要** | | | | **１/2** |
| 業務名： 社内ＳＮＳ | | | 作成日： 2013/09/03 | | 作成者： 飯田　伶 |
| 1. 背景   　ホスティングサービスの業績が好調で、今回は、新事業展開のために自社で持っているサーバーを生かしたサービス運営をしようと考えていた。  一つのサービスに対し、投資できる金額も大きくないために、あえてニッチなサービスを展開し、緩やかな収益向上が狙いである。また、新サービスで使うこととなるサーバーも高稼働率で運営していくことで、サービスの核である、ホスティングサービスの信頼性をPRすることに繋がり、今までのサービスの新規顧客を増やし、少しずつであっでも会社の規模を拡大していきたいと考えている。そこで、市場規模が小さい社内SNSに着目し、一般的なSNSと比べて、社内SNSの方が最大手と呼ばれるサービスが少ないため、ニッチな戦略として、社内SNSサービスを展開し、さらなる収益の向上を目指すことを目的としている。  2．SNS導入の目的  　SNSを導入することにより以下を実現する。  　(1)新規顧客の獲得  今までよりも、多くの法人顧客を獲得することができ、安定したサービスを提供し、信頼を獲得することで、サービスの核である、ホスティングサービスの利用者アップを図る。  3.　社内SNSの利用者  　(1)お客様  ・メインターゲット層は、企業を対象としている。企業と契約をして、その企業に勤めている社員の方々に利用してもらおうと考えている。  ・当面は、自社のホスティングサービスを利用している企業を対象とし、その中の1割にあたる約3万社に対し、新サービスの提案をしていく。(※1) (※2)  (2)通信事業部  ・通信事業部は、インフラストラクチャ担当の事業部で、社内SNSの負荷分散なども行う。  (3)経営企画部  　・経営企画部は、社内SNSを利用している企業に対し、適切な広告の配信をする。(※3)  ※1.企業と契約数が約30万契約である。  ※2.はじめはメール等で案内をし、後に反応があった会社に対し、電話や、郵便物などで、案内をしていく。  ※3.アドネットワークを形成している会社と契約をすることで、広告収入の獲得も行う。 | | | | | |
| **OOA** | **３．新業務概要** | | | **2/2** | |
| 業務名： 社内SNS | | 作成日： 2013/09/03 | | 作成者： 飯田　伶 | |
| 4.社内SNSの提供機能  (1)ユーザ登録機能  　お客様が個人情報を入力し、システムを利用できる新規ユーザ登録をする機能。  (2)ログイン機能  　利用者がサービスを利用できるようにするためにする機能。  (3)リアルタイムチャット機能  　利用者同士での軽いチャットから、本格的な業務内容のチャットまでリアルタイムにやりとりをする機能。  (4)ファイルアップロード機能  　業務に必要な資料などをアップロードし、共有できる機能。  (5)カレンダー機能  　企業の年間行事予定や、ユーザがこのカレンダーを使うことで、日々のスケジュール管理が可能となる機能。  (6)ユーザ管理機能  　ユーザの顔写真や、更に詳細な個人情報等を入力できる機能。ユーザ自身が関わりのある人をまとめたりして関連一覧として表示させる機能(友達機能)。  (7)メッセージ機能  　　時間がなくリアルタイムチャットが利用できない方向けに、e-mailを使うことなく、SNS上でメールがやりとりできる機能(メッセ機能)。  (8)通知機能  　　SNSにログインしてユーザのメインページを閲覧すると、ひと目で、メッセージが届いていたり、更新されていたりするのがわかる機能。他にはメールで通知する機能等。  (9)ユーザ検索機能  ユーザを検索する機能。  (10)タイムライン機能  　 つぶやいた内容をユーザのトップ画面に表示する機能。自身でつぶやいた内容もユーザのメインページにあるタイムラインに表示される。もし他のユーザが自分を、関連一覧(友達一覧)に追加していた場合は、その人のタイムラインにも表示させる機能。  5.サービス開始日  2014年2月1日に運用を開始する。 | | | | | |